平田市埋蔵文化財調査報告書第９集

平田市の遺跡Ⅰ

２００１年

平田市教育委員会

目　　次

1　中島遺跡の出土銭について……1
島 根 大 学 法文学部　学生　太田　　奏
平田市教育委員会 生涯学習課　曽田　辰雄

2　本 町 遺 跡……15
平田市教育委員会 生涯学習課　原　　俊二

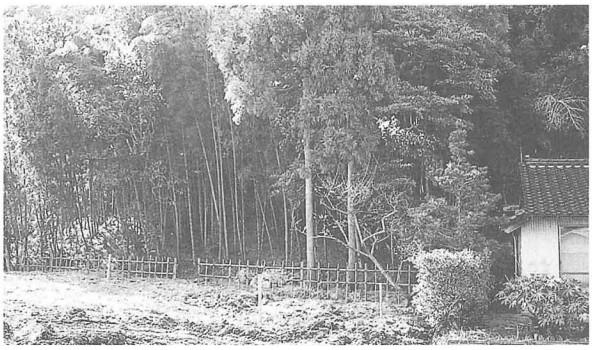
3　本町遺跡からの出土人骨について ……17
前鳥取大学 医学部 法医学教室　井上　晃孝

1　中島遺跡の出土銭貨について

（1）報告に至る経緯

平成１１年２月、島根県平田市国富町中島の木佐隆良氏の所有地より多くの銭が出土した。この銭は宅地造成中に重機によって掘りあげられたもので、同氏より平田市教育委員会に持参された。

現地へ赴き出土状況を確認したところ、周辺には遺構は認められず、出土地点には他の遺物も存在しなかった。



中島遺跡（東から）

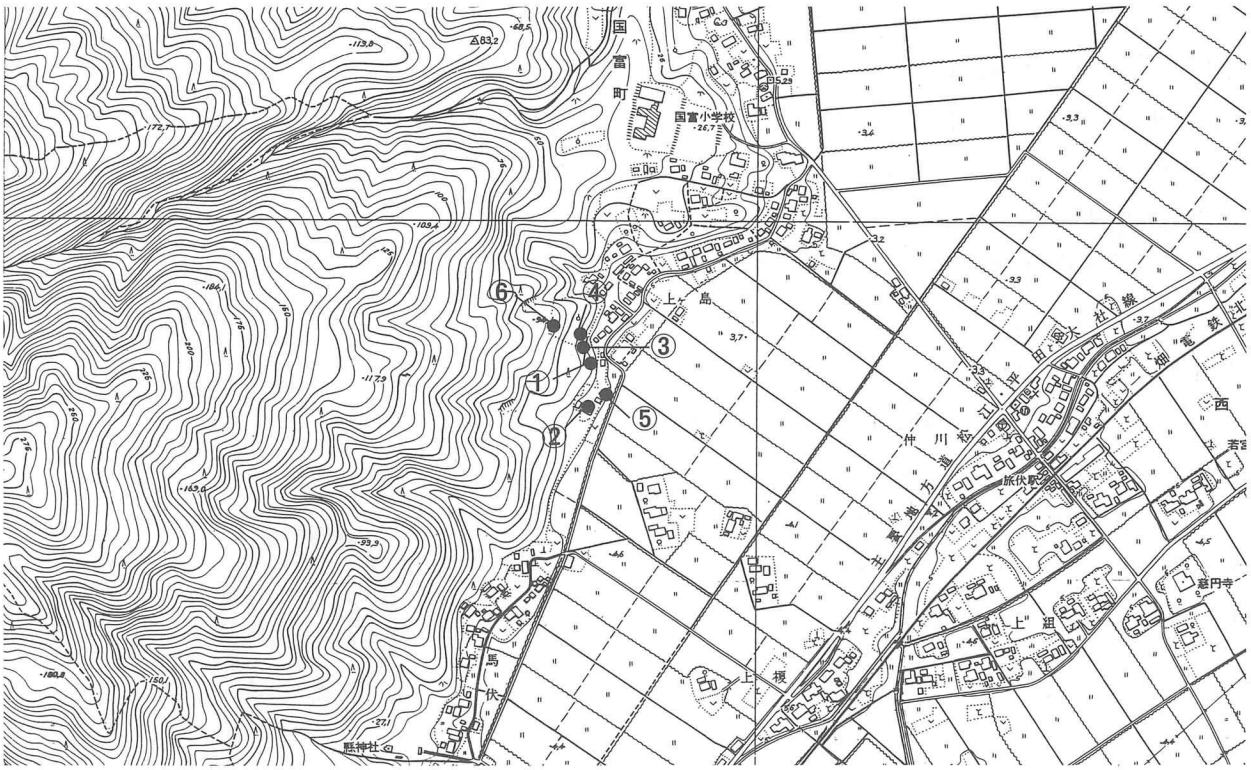
（2）位置と環境

平田市国富町は平田市街の西方、旅伏山の東側に当る。出土地点は山裾部分にあたり、標高約５ｍに位置する。水田からの比高差は１ｍである。

国富町は遺跡の集中地区で、旅伏山東側の沖積平野においては、弥生時代からの遺跡として弥生時代前期の土器や木製品が出土した源代遺跡が知られる。

また、古墳時代の遺跡が特に多い。出土地点の北方には国史跡の上島古墳があるほか、旅伏山麓には定岡谷古墳群や差指見谷１号墳、美談神社１・２号墳などが分布している。

そのほか、周辺には笠原太郎衛門の墓、妙栄寺古墓群〈五輪塔〉、法華経塚、祭祀遺跡の要石など古代以降の遺跡も分布している。



１中島遺跡　２笠原太郎衛門の墓　３妙栄寺古墓群　４法華経塚　５要石　６上島古墳

第１図　中島遺跡と周辺の遺跡（Ｓ＝１：10,000）

（3）出土銭貨について

銭は、木佐家北側の雑種地を掘削中に発見されたものである。出土状況は地表より５０cm前後下の粘質土の中から出土したようである。容器は発見されていないが、桶・曲げ物などの腐食しやすいものが使われていた可能性が高い。

持参された際の出土銭のほとんどが一枚ずつ錆化しており、複数枚が密着していたものはわずかであった。出土後、複数人の手を経て教育委員会へ届けられたため、出土直後の様子ははっきりとしない。

銭の出土枚数は３６２枚である。このうち、３４２枚については銭種が確認でき、分類すると表１のようになる。

全てが渡来銭で、「開元通宝」（唐・初鋳６２１年）から「景定元宝」（南宋・初鋳１２６０年）までのものである。

北宋銭が種類・枚数ともに最も多く、全体の約８５％を占めている（表２）。中でも「熙寧元宝」・「皇宋通宝」・「元豊通宝」・「元祐通宝」がそれぞれ３０枚以上と際立って多い（表３）。

埋蔵の時期については、最新銭の初鋳年代に示される上限年代に基づいて考えると、今回出土した銭の最新銭・年代決定銭種は南宋・初鋳１２６０年の「景定元宝」であり、鈴木公雄氏の出土銭貨研究の時期区分（１～８期）にあてはめると１期となる。

１期は１３世紀第４四半期から１４世紀第１四半期になることから、埋蔵時期はおよそ１４世紀前後の鎌倉時代後半頃となろう。

（4）まとめ

銭の鋳造年代は「開元通宝」（唐・初鋳６２１年）から「景定元宝」（南宋・初鋳１２６０年）までである。埋蔵時期は備蓄銭の時期決定区分に従って考えているが、遺跡の性格としては枚数の少なさから推察すると備蓄銭とするには疑問が残る。

銭は発見後に提出されるまで複数人の手を経ているが、出土後直ちに地元の人々によって枚数の確認をされていることから、総枚数は３６２枚である。

そこで、備蓄銭であると判断するには、一般的に報告されている例と比較してみると総枚数が少ないと考えられる。よって、この銭を備蓄銭としては捉えにくく、今後埋納の理由を検討していく必要があろう。

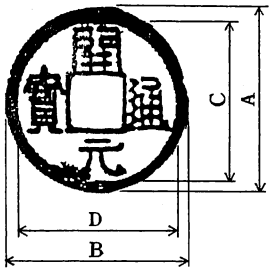
なお、銭貨の計測値は観察表（表４）のとおりであるが、各部測点は『中世の出土銭－出土銭の調査と分類－』に従い第２図に示した。

【参考文献】

永井久美男『中世の出土銭－出土銭の調査と分類－』
兵庫埋蔵銭調査会　1994

永井久美男『日本出土銭総覧』
兵庫埋蔵銭調査会　1996

鈴木　公雄『出土銭貨の研究』
東京大学出版会　1999



第２図　各部測点

表1　出土銭種別出土枚数

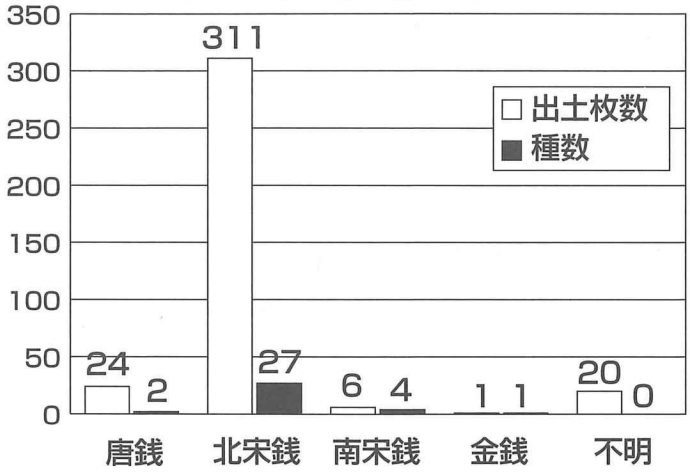


表2　出土備蓄銭銭種別構成比

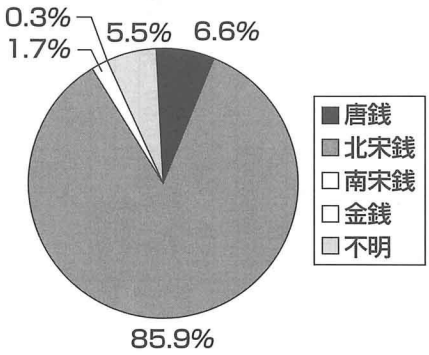


表3　出土備蓄銭銭種別出土枚数

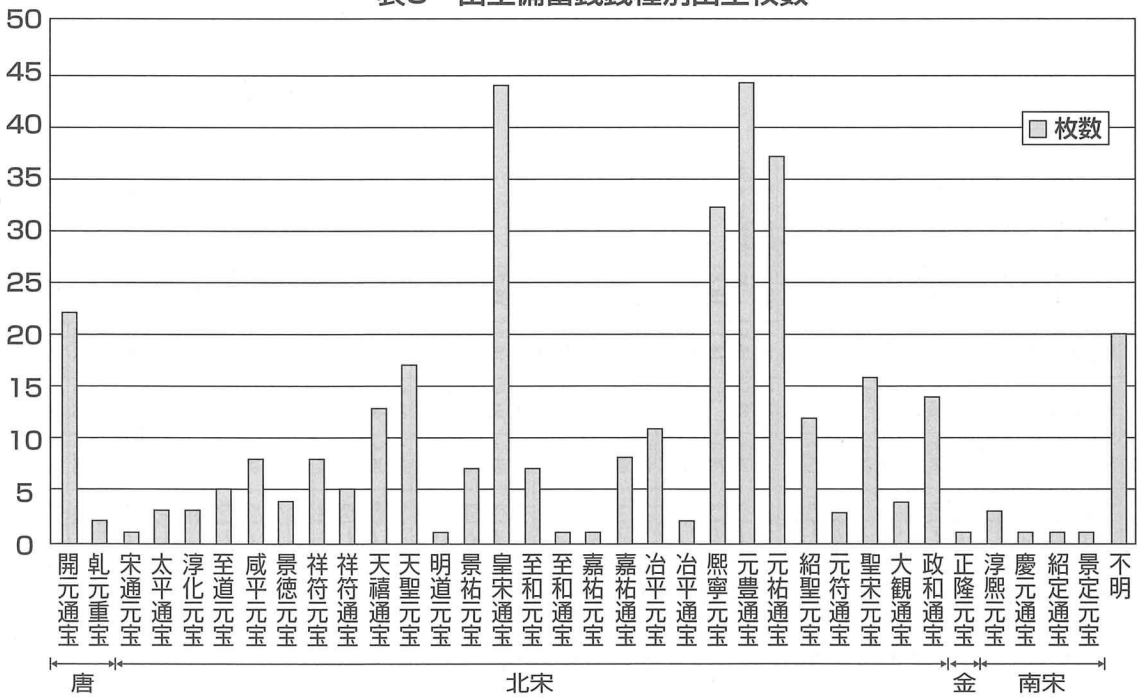


表4

番号	銭　種	国	書体	重さ(g)	銭厚(mm)	A(mm)	B(mm)	C(mm)	D(mm)	面	背	備　　考
1	開元通宝	唐	真書	2.65	1.1	24.2	24.2	20.1	19.8	隷開	外縁・内郭錯笵；上一；下部平濶	外縁剥落あり
2	開元通宝	唐	真書	3.51	1.1～1.4	24.9	24.9	20.5	20.5	隷開	外縁・内郭錯笵；上星；下鋳流れ	
3	開元通宝	唐	真書	3.53	1.3～1.5	24.6	246	20.1	20.7	隷開	外縁錯笵；上星？	外縁剥落あり
4	開元通宝	唐	真書	3.31	1.2～1.5	23.3	23.1	19.3	19.1	隷開	マメツ	
5	開元通宝	唐	真書	2.65	1.0～1.3	24.1	23.9	19.3	19.2	隷開	平濶	外縁剥落あり；鋳不足
6	開元通宝	唐	真書	2.52	1.1～1.2	23.7	23.7	19.9	19.8	隷開；外縁・内郭錯笵		
7	開元通宝	唐	真書	2.06	1.1～1.3	24	24.1	20.1	20.6	隷開	外縁・内郭錯笵	若干ゆがんでいる
8	開元通宝	唐	真書	3.48	1.5～1.8	24	24.1	19	18.2	隷開	マメツ	円穿；肉厚
9	開元通宝	唐	真書	2.95	1.1～1.4	24.8	24.8	19.8	20.2	隷開		穿づれ
10	開元通宝	唐	真書	3.11	1.1～1.3	24.9	24.8	20.4	20.9	隷開	平濶	穿に鋳張りあり
11	開元通宝	唐	真書	3.55	0.9～1.0	24.6	24.9	20.7	20.9	隷開；平濶		
12	開元通宝	唐	真書	2.99	1.6～1.8	22.2	22.7	18.2	18.8		マメツ	穿づれ；外縁剥落あり
13	開元通宝	唐	真書	3.55	1.4～1.6	24.7	24.8	21	21.2	「元」字左右逆？	右上鋳流れ；内郭平濶	外縁剥落あり
14	開元通宝	唐	真書	3.44	1.4～1.6	24.1	24	20.1	20.1	文字マメツ	外縁・内郭不整	円穿；穿に鋳張りあり；外縁剥落あり
15	開元通宝	唐	真書	2.68	1.1～1.2	24.1	24.1	20.8	20.6	文字マメツ	内郭平濶	外縁剥落
16	開元通宝	唐	真書	2.99	1.3～1.6	24.8	24.8	20.8	21.1	文字マメツ		外縁剥落
17	開元通宝	唐	真書	3.35	1.4～1.6	25	24.9	21.2	21.2	文字マメツ	内郭不整	
18	開元通宝	唐	真書	3.69	1.4～1.5	24.5	24.5	19.8	20.7	文字マメツ	外縁錯笵；上星？	
19	開元通宝	唐	真書	3.2	1.2～1.3	24.4	24.5	19.5	20	文字マメツ		穿に鋳張りあり；外縁剥落あり
20	開元通宝	唐	真書	2.78	0.9～1.2	24.9	25	18.1	18.8			太縁；外縁剥落あり
21	開元通宝	唐	真書	3.28	1.2～1.3	24.7	24.8	20.8	20.6			穿に鋳張りあり
22	開元通宝	唐	真書	3.22	1.3～1.5	24.1	24.2	20.3	20.1	文字マメツ		外縁剥落あり；穿に鋳張りあり；円穿？
23	乾元重宝	唐	真書	2.75	1.2～1.4	24.6	24.5	21	20.4		下・左上鋳流れ？	外縁剥落あり
24	乾元重宝	唐	真書	2.62	1.2～1.4	24.6	25	20.6	20.7		マメツ；サビ	外縁剥落あり；穿に鋳張りあり
25	宋通元宝	北宋	真書	3.63	1.0～1.1	25.4	26.1	18.8	19.7			円穿？；外縁上下剥落（銭形楕円）
26	太平通宝	北宋	真書	3.14	1.2～1.4	24	24.2	18.9	19.3	太字（潰れ字）	平濶（サビ付着）	肉厚
27	太平通宝	北宋	真書	3	1.0～1.2	24.4	24.3	18.9	18.9		平濶	
28	太平通宝	北宋	真書	3.04	1.0～1.1	25.1	25.4	19.2	19.3	内郭サビ塊付着	内郭平濶；左上月？	
29	淳化元宝	北宋	草書	2.93	1.1～1.3	24.5	24.6	18.7	18.7		平濶	外縁剥落あり
30	淳化元宝	北宋	草書	3.54	1.2～1.3	24.4	25		19.8			外縁剥落あり
31	淳化元宝	北宋	草書	3.76	1.2～1.4	23.8	23.9	18.3	18.1	「元」字小字		穿に鋳張りあり
32	至道元宝	北宋	真書	3.2	1.1～1.3	23.7	24.1	18.7	18.7	太字（潰れ字）	平濶	外縁剥落あり；穿に鋳張りあり
33	至道元宝	北宋	行書	3.7	1.0～1.3	24.4	24.5	17.3	17.9	太縁	内郭消失	穿に鋳張りあり
34	至道元宝	北宋	草書	3.26	1.1～1.2	25.5	25.2	19.3	18.9	「宝」字上にサビ塊付着	平濶（サビ付着）	外縁剥落あり；右上がゆがんでいる
35	至道元宝	北宋	草書	3.18	0.9～1.2	24.8	24.6	16.5	17.1	「道」字上にサビ塊付着；太縁		
36	至道元宝	北宋	草書	3.23	1.0～1.2	24.4	24.8	18.1	17.8		平濶	外縁剥落あり
37	咸平元宝	北宋	真書	3.78	1.3～1.5	23.9	24.1	16.8	17	小字；若干小字；太縁	外縁・内郭錯笵	
38	咸平元宝	北宋	真書	2.98	0.9～1.1	24	24	18.7	18.5	「元」字上鋳溜まり？		外縁剥落あり；穿づれ
39	咸平元宝	北宋	真書	3.17	1.1～1.3	24.2	24.2	18.2	18.7	太字（潰れ字）；サビ	サビ	
40	咸平元宝	北宋	真書	3.22	1.1～1.3	24.3	2.4	18.5	18.5	サビ	内郭消失	円穿？
41	咸平元宝	北宋	真書	3.32	1.0～1.2	24.4	24.8	18.3	18.7		マメツ	鋳不足
42	咸平元宝	北宋	真書	3.27	1.0～1.1	24.8	24.6	18.5	19.1	太字（潰れ字）	平濶	外縁剥落あり
43	咸平元宝	北宋	真書	3.3	1.1～1.3	24.5	24.4	18.3	18.5	「平」字縦長；サビ	鋳流れあり	外縁剥落あり
44	咸平元宝	北宋	真書	3.56	1.2～1.6	24.1	23.8	18.9	19	内郭に鋳溜まりあり；「咸」字上サビ塊あり	マメツ	外縁剥落あり
45	景徳元宝	北宋	真書	2.88	0.8～1.1	24.1	24.5	18.9	18.7	太字（潰れ字）	平濶	外縁剥落あり
46	景徳元宝	北宋	真書	3.4	1.0～1.1	24.4	24.1	20.2	19.3	太字（潰れ字）	平濶	外縁剥落あり；穿形加刀
47	景徳元宝	北宋	真書	3.1	1.0～1.2	23.3	23.3	18.1	18.2	太字（潰れ字）		
48	景徳元宝	北宋	真書	3.2	0.9～1.0	24.5	24.3	19.6	19.6	太字（潰れ字）	平濶；サビ塊あり	薄肉；若干ゆがんでいる
49	祥符元宝	北宋	真書	2.88	1.0～1.1	24.4	25.1	19.4	19.1	文字マメツ	外縁・内郭錯笵	
50	祥符元宝	北宋	真書	3.91	1.1～1.2	24.7	24.4	18.3	18.5	潰れ字	平濶	
51	祥符元宝	北宋	真書	3.38	1.1～1.2	24.7	25	17.5	18.2	潰れ字		外縁剥落あり

番号	銭　種	国	書体	重さ(g)	銭厚(mm)	A(mm)	B(mm)	C(mm)	D(mm)	面	背	備　　考
52	祥符元宝	北宋	真書	3.33	1.1～1.3	24.6	24.7	18.5	18.5	文字マメツ	外縁・内郭錯笵	穿形加刀
53	祥符元宝	北宋	真書	3.11	0.8～1.0	24.7	25.1	18.4	18.4	文字マメツ	平濶	
54	祥符元宝	北宋	真書	3.14	1.0～1.2	25	24.7	18.1	18.4	鋳流れあり	外縁・内郭錯笵	銭形不整
55	祥符元宝	北宋	真書	3.51	1.0～1.1	24.1	24	16.7	17.5	「符」字大字；マメツ	マメツ	外縁剥落あり；円穿
56	祥符元宝	北宋	真書	3.59	1.1～1.3	24.2	24.5	19.1	19.3	潰れ字	内郭錯笵	穿に鋳張りあり
57	祥符通宝	北宋	真書	2.94	0.9～1.1	24.9	24.7	18.7	18.4	大字；外縁錯笵	外縁・内郭錯笵	薄肉；円穿；外縁剥落あり
58	祥符通宝	北宋	真書	3.82	1.0～1.3	24.2	24.2	19.6	19.9	大字		穿形加刀
59	祥符通宝	北宋	真書	2.98	1.1～1.3	24.9	24.5	19.1	19.5	小字；潰れ字	内郭錯笵	外縁剥落あり
60	祥符通宝	北宋	真書	3.54	1.2～1.4	24.7	24.9	19.8	19.5	小字；潰れ字		外縁剥落あり
61	祥符通宝	北宋	真書	3.45	1.1～1.2	24.4	25.3	19.5	19.5	小字；潰れ字	内郭錯笵	外縁剥落あり
62	天禧通宝	北宋	真書	3.08	0.9～1.1	24.2	24.2	19.6	19.6	外縁に凹みあり（3ヶ所）；潰れ字		小さい；穿に鋳張りあり
63	天禧通宝	北宋	真書	3.56	1.1～1.2	23.8	24	20.2	20.5	マメツ	マメツ	小さい；円穿？
64	天禧通宝	北宋	真書	3.1	1.1～1.2	24.7	24.6	19.5	19.3	潰れ字	外縁・内郭錯笵	小さい；穿形加刀
65	天禧通宝	北宋	真書	2.9	0.9～1.0	24.9	24.9	20	20.2	潰れ字		小さい
66	天禧通宝	北宋	真書	4.3	1.3～1.4	24.5	24.3	20.1	19.5	潰れ字		小さい
67	天禧通宝	北宋	真書	2.77	0.8～0.9	24.2	24.1	17	16.2			小さい
68	天禧通宝	北宋	真書	3.11	0.9～1.1	25.7	25.1	19.4	20.3	文字マメツ		大きい；外縁剥落あり
69	天禧通宝	北宋	真書	3.61	1.0～1.1	25.3	25.2	20.1	20.1	潰れ字		大きい；穿に鋳張りあり
70	天禧通宝	北宋	真書	2.42	0.8～1.0	25.3	25.2	20.7	20.9	文字マメツ	内郭消失	大きい；外縁剥落あり
71	天禧通宝	北宋	真書	3.2	1.0～1.2	25.2	25.4	19.5	20.2	潰れ字		大きい；外縁剥落あり；薄肉
72	天禧通宝	北宋	真書	3.26	1.0～1.2	23.1	25.2	20	20.2	マメツ	外縁・内郭錯笵	大きい；外縁剥落あり
73	天禧通宝	北宋	真書	3.49	0.8～1.2	26	25.8	20.2	20.5			大きい
74	天禧通宝	北宋	真書	3.48	0.8～0.9	25.4	25.3	20.5	20.5			大きい
75	天聖元宝	北宋	真書	3.41	1.1	24.1	24.2	18.7	18.2	マメツ	内郭消失	薄肉；外縁剥落あり
76	天聖元宝	北宋	真書	2.95	1.0～1.1	25	24.9	20.5	20.6	サビ	平濶	穿に鋳張りあり；外縁剥落あり
77	天聖元宝	北宋	真書	3.74	1.1～1.3	24.9	24.9	20.6	20.7	太字	マメツ	外縁剥落あり
78	天聖元宝	北宋	真書	2.75	0.8～1.1	24.5	24.7	18.3	18.5	外縁の左上に穴；太字		穿に鋳張りあり
79	天聖元宝	北宋	真書	3.79	1.0～1.2	25.5	25.1	20.8	20.7	太字（潰れ字）	内郭錯笵；マメツ	銭形不整
80	天聖元宝	北宋	真書	2.94	0.8～0.9	24.6	24.9	20.3	20.3	マメツ		
81	天聖元宝	北宋	真書	3.09	0.7～0.9	24.9	24.5	19.6	19.9		鋳流れあり	広穿
82	天聖元宝	北宋	篆書	2.52	0.9～1.1	23.1	22.8	20.8	20.9		平濶	小さい；広穿；削縁？
83	天聖元宝	北宋	篆書	3.22	0.9～1.1	24.6	24.7	20.3	20.4	文字マメツ	平濶	外縁剥落あり
84	天聖元宝	北宋	篆書	3.23	1.0～1.3	24.8	24.9	19.1	19.3	文字マメツ	マメツ	外縁剥落あり
85	天聖元宝	北宋	篆書	4.35	1.3～1.5	24.9	25	20.6	20.7	潰れ字	平濶；外縁錯笵	
86	天聖元宝	北宋	篆書	3.62	1.0～1.2	24.4	24.2	19.6	20.1			穿に鋳張りあり
87	天聖元宝	北宋	篆書	3.74	1.0～1.1	24.8	24.7	20.1	19.7			
88	天聖元宝	北宋	篆書	3.53	0.9～1.1	25.4	24.7	20.6	20.6			
89	天聖元宝	北宋	篆書	2.86	1.1	24.3	24.3	19.4	19.4		他の銭片付着	
90	天聖元宝	北宋	篆書	4	1.2	25.2	25.3	20.3	20.3			広穿
91	天聖元宝	北宋	篆書	2.89	0.8～1.0	24.8	24.6	19.4	19.7		平濶	広穿
92	明道元宝	北宋	篆書	3.14	0.9～1.4	24.7	24.8	20.4	19.7			広穿
93	景祐元宝	北宋	真書	4.42	1.1～1.2	24.3	24	19.4	18.9	潰れ字	平濶	
94	景祐元宝	北宋	真書	3.68	1.1～1.2	24.6	24.3	21.6	21.5		外縁・内郭錯笵	穿に鋳張りあり
95	景祐元宝	北宋	真書	3.2	1.0～1.1	24.1	24.5	21.2	0.9	潰れ字	外縁・内郭錯笵；マメツ	穿に鋳張りあり；外縁剥落あり
96	景祐元宝	北宋	真書	2.57	0.8～1.0	24.8	24.9	19.1	19	サビ塊付着	サビ塊付着	薄肉；外縁剥落あり
97	景祐元宝	北宋	真書	2.61	1	24	24.5	21.1	21.4		外縁錯笵	外縁剥落あり
98	景祐元宝	北宋	篆書	4.24	1.0～1.1	25.2	25.1	19.5	19.5	文字マメツ	外縁・内郭錯笵；平濶	外縁剥落あり
99	景祐元宝	北宋	篆書	2.84	0.8～0.9	24.8	24.9	20.5	20.5		平濶	外縁剥落あり；薄肉；円穿
100	皇宋通宝	北宋	真書	3.39	0.9～1.0	24.4	24	19.4	19.4	「皇」字小字；潰れ字		外縁剥落あり
101	皇宋通宝	北宋	真書	2.96	0.9～1.0	24.5	24.3	19	18.7	「皇」字小字；マメツ	平濶	外縁剥落あり
102	皇宋通宝	北宋	真書	3.34	1.0～1.1	24.2	24	18.2	18.2	「皇」字小字；外縁太	平濶	外縁剥落あり
103	皇宋通宝	北宋	真書	3.47	0.8～0.9	24.8	25	19.3	19.2	「皇」字小字；潰れ字	マメツ	外縁剥落あり

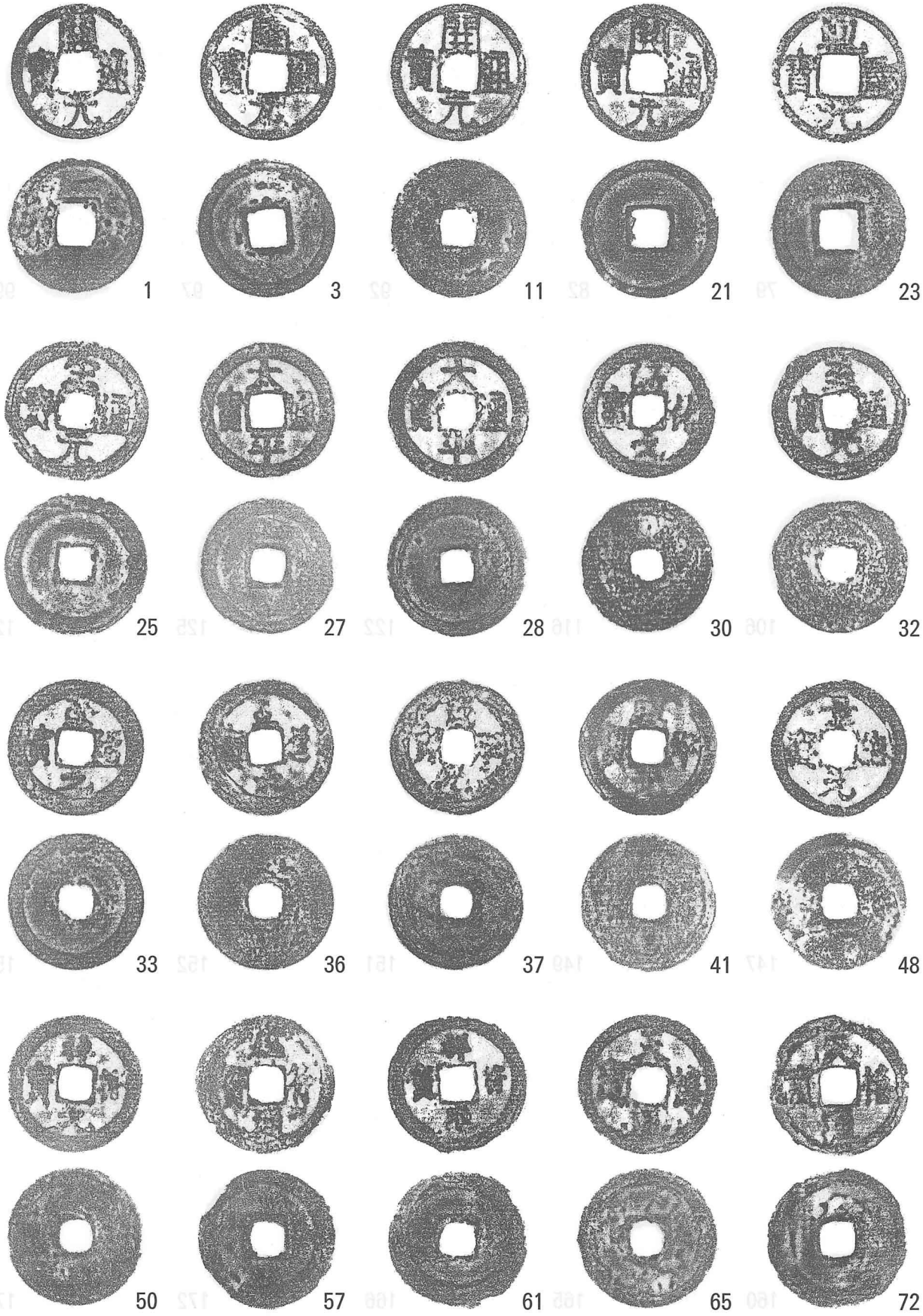
番号	銭　種	国	書体	重さ(g)	銭厚(mm)	A(mm)	B(mm)	C(mm)	D(mm)	面	背	備　　考
104	皇宋通宝	北宋	真書	2.8	0.6～0.7	24	24	18.9	18.9	「皇」字小字；マメツ	内郭錯笵	外縁剥落あり；薄肉；円穿
105	皇宋通宝	北宋	真書	2.88	0.6～0.7	24.6	23.7	19.8	19.8	「皇」字小字；潰れ字	平濶	外縁剥落あり；薄肉
106	皇宋通宝	北宋	真書	2.39	0.7～0.9	25	25.1	19.3	19.7	「皇」字小字	マメツ	穿形加刀
107	皇宋通宝	北宋	真書	2.92	0.6～0.7	24.8	24.7	19.4	19.7	「皇」字小字；マメツ	外縁・内郭錯笵	削縁？
108	皇宋通宝	北宋	真書	3.04	0.8～0.9	23.9	24.1	1	18.4	「皇」字小字；外縁太；マメツ	平濶	穿形加刀
109	皇宋通宝	北宋	真書	2.59	0.6～0.7	24	24.2	18.3	18.7	「皇」字小字；文字マメツ	マメツ	薄肉；外縁に欠けあり
110	皇宋通宝	北宋	真書	3.1	0.9～1.3	22.9	23.6	19.2	19.7	「皇」字小字；潰れ字	サビ付着	外縁剥落あり
111	皇宋通宝	北宋	真書	2.79	0.8～0.9	24.3	24.3	20	20.3	「皇」字小字；潰れ字	平濶	外縁剥落あり；広穿
112	皇宋通宝	北宋	真書	2.5	0.8	22.9	23	17.8	18.6	「皇」字小字；マメツ；サビ塊付着	平濶	外縁剥落あり；薄肉
113	皇宋通宝	北宋	真書	3.37	0.9～1.0	24.2	24.6	19.5	19.5	「皇」字小字；文字マメツ	平濶	外縁剥落あり；広穿
114	皇宋通宝	北宋	真書	2.98	1.0～1.1	23.8	24.2	18.6	19.6	「皇」字小字	平濶；内郭錯笵	外縁剥落あり
115	皇宋通宝	北宋	真書	2.14	0.7～0.9	24.5	24.5	18.7	17.6	「皇」字小字；小字		広穿
116	皇宋通宝	北宋	真書	3.69	0.7～1.1	24.4	24.6	18.9	19.5	「皇」字横長・「宋」字のウ冠大	平濶	
117	皇宋通宝	北宋	真書	2.53	0.6～0.7	23.5	24.3	18.9	19.6	「皇」字横長・「宋」字のウ冠大	サビ付着	外縁剥落あり；広穿；薄肉
118	皇宋通宝	北宋	真書	3.56	0.7	24.3	24.6	19.5	19.6	「皇」字横長・「宋」字のウ冠大；文字マメツ	平濶	外縁剥落あり
119	皇宋通宝	北宋	真書	3.84	1.2	24.8	24.3	19.3	19.2	「皇」字横長・「宋」字のウ冠大	平濶	外縁剥落あり
120	皇宋通宝	北宋	真書	2.62	0.5～0.6	22.9	23.3	18.1	18.5	「皇」字篆書：文字マメツ	サビ	外縁剥落あり；薄肉
121	皇宋通宝	北宋	真書	3.21	0.7	24.3	24.3	19	19.4	「皇」字篆書；マメツ	平濶	
122	皇宋通宝	北宋	真書	3.46	0.8	23.9	24.1	19.3	19.3	「皇」字篆書；外縁平濶	外縁錯笵	
123	皇宋通宝	北宋	真書	3.58	0.7～1.0	24.3	23.5	19.3	19.5	「皇」字篆書；サビ付着	サビ付着	外縁剥落あり
124	皇宋通宝	北宋	真書	3.99	0.9～1.0	23.8	23.5	19	18.6	「皇」字篆書；潰れ字	平濶	外縁剥落あり；穿づれ
125	皇宋通宝	北宋	篆書	2.91	0.6～0.7	24.1	24	16.7	7	小字・細字・外縁太；マメツ；外縁錯笵	平濶	薄肉
126	皇宋通宝	北宋	篆書	3.36	0.9～1.0	24.3	24.5	19.2	19.3	潰れ字	外縁錯笵	穿形加刀
127	皇宋通宝	北宋	篆書	3.15	1.0～1.2	23.5	24.1	19	19.2	サビ付着	平濶；外縁錯笵	外縁剥落あり
128	皇宋通宝	北宋	篆書	3.38	1.0～1.1	24.5	25	20.1	20.1	潰れ字	平濶	
129	皇宋通宝	北宋	篆書	2.62	0.7～0.8	24.3	24.4	19.8	20.2	マメツ	平濶	薄肉；広穿
130	皇宋通宝	北宋	篆書	3.1	0.8～1.1	23	23	18.2	18.2	文字マメツ	マメツ	外縁剥落あり；円穿
131	皇宋通宝	北宋	篆書	3.57	1.1	24.4	24.5	19.9	19.9	文字マメツ		外縁剥落あり；穿に鋳張りあり
132	皇宋通宝	北宋	篆書	3.29	0.8～1.0	24.1	24.4	19.5	19.4	マメツ；サビ付着	マメツ	外縁剥落あり
133	皇宋通宝	北宋	篆書	3.87	1.0～1.2	24.2	23.9	19.4	19.5		サビ塊付着	外縁剥落あり；穿に鋳張りあり
134	皇宋通宝	北宋	篆書	3.65	1	24.7	24.4	19.1	19.4	文字マメツ	平濶	穿に鋳張りあり
135	皇宋通宝	北宋	篆書	3.55	1.2～1.4	23.9	23	19.6	19.6	文字マメツ	サビ塊付着	外縁剥落あり
136	皇宋通宝	北宋	篆書	3.15	0.8～1.0	24	24.1	18.2	18	外縁平濶	外縁錯笵	円穿
137	皇宋通宝	北宋	篆書	3.16	0.8～0.9	25.1	24.9	20.1	20.1	潰れ字	内郭錯笵	外縁剥落あり
138	皇宋通宝	北宋	篆書	3.33	0.9～1.0	24.3	24.2	19.7	19.4	外縁平濶		
139	皇宋通宝	北宋	篆書	3.29	0.8～0.9	24.5	24.5	18.3	18.3		内郭・外縁錯笵	
140	皇宋通宝	北宋	篆書	2.82	0.9～1.0	24.1	24.5	20.2	20.2			外縁剥落あり
141	皇宋通宝	北宋	篆書	2.9	1.1～1.3	23.5	23	18.5	18			広穿
142	皇宋通宝	北宋	篆書	2.87	0.8～1.0	22.6	22.8	18.9	18.9			広穿
143	皇宋通宝	北宋	篆書	3.62	0.9～1.0	24.5	24.4	19.9	19.9		内郭消失	広穿
144	至和元宝	北宋	真書	3.04	1.0～1.1	23.5	23.4	18.2	18.4		平濶	外縁剥落あり
145	至和元宝	北宋	真書	3.27	1.0～1.2	23.6	23.6	19.5	19.7	サビ付着	サビ付着；外縁錯笵	外縁剥落あり
146	至和元宝	北宋	真書	3.86	0.7～0.9	23.8	23.8	18.3	18.3	外縁錯笵；潰れ字	外縁錯笵	薄肉
147	至和元宝	北宋	真書	3.58	0.9～1.0	24.2	24	18.8	18.6	外縁錯笵	マメツ	外縁剥落あり；穿に鋳張りあり
148	至和元宝	北宋	真書	2.71	1.1～1.2	24.4	24	18.5	18.8	潰れ字	外縁錯笵；平濶	銭形不整；穿形加刀
149	至和元宝	北宋	篆書	2.77	0.7～1.0	23.3	23.5	18.7	18.9	外縁錯笵	外縁・内郭錯笵	外縁剥落あり
150	至和元宝	北宋	篆書	3.23	0.9～1.0	23.9	23.8	18.7	19			広穿
151	至和通宝	北宋	真書	2.56	0.5～0.6	24.4	24.7	18.6	18.2	鋳溜まり？	マメツ	薄肉
152	嘉祐元宝	北宋	真書	3.11	0.7～0.8	24.6	24.5	20	20.3	潰れ字	外縁錯笵	薄肉；外縁剥落あり
153	嘉祐通宝	北宋	真書	2.87	0.9～1.0	22.9	23.3	19.6	19.9	マメツ	マメツ；外縁錯笵？	外縁剥落あり；穿形加刀
154	嘉祐通宝	北宋	真書	2.97	0.8～0.9	24.3	24.4	20.2	19.4	青色顔料？付着	青色顔料？付着	外縁剥落あり
155	嘉祐通宝	北宋	真書	3.75	1.1～1.2	24.4	23.8	19	19.3	文字マメツ	外縁錯笵	外縁剥落あり

番号	銭　種	国	書体	重さ(g)	銭厚(mm)	A(mm)	B(mm)	C(mm)	D(mm)	面	背	備　　考
156	嘉祐通宝	北宋	真書	3.15	1.0～1.1	23.7	23.9	18.9	19.3	潰れ字	内郭・外縁錯笵	外縁剥落あり
157	嘉祐通宝	北宋	真書	3.06	0.8～0.9	25	25.1	19.2	19.2	外縁錯笵；文字マメツ	外縁錯笵？；平濶	外縁剥落あり；穿形加刀
158	嘉祐通宝	北宋	真書	2.83	0.8～0.9	24.1	24.1	19.1	18.6	潰れ字	外縁錯笵；平濶	外縁剥落あり；薄肉
159	嘉祐通宝	北宋	篆書	3.02	0.8～0.9	24.3	23.3	19.2	18.9	潰れ字；潰れ字	外縁錯笵；他の銭片付着	外縁剥落あり
160	嘉祐通宝	北宋	篆書	2.9	1.1～1.2	23.4	23.4	19	19.3	潰れ字	外縁錯笵？	外縁剥落あり
161	治平元宝	北宋	真書	3.25	0.8～1.0	23.7	23.6	18.2	18	外縁平濶		穴あり（気泡によるか？）
162	治平元宝	北宋	真書	4.31	1.2～1.3	24.2	25.1	19.1	19.3	サビ塊付着		外縁錯笵；穿づれ；穿形不整
163	治平元宝	北宋	真書	3.88	0.9～1.0	24.5	24	19	19	潰れ字		
164	治平元宝	北宋	真書	3.86	1.0～1.2	24	24.2	19.7	18.8	文字平濶	マメツ	
165	治平元宝	北宋	真書	4.24	1.1～1.3	24.1	24.3	18.8	18.7	潰れ字	外縁錯笵；サビ塊付着	穿に鋳張りあり
166	治平元宝	北宋	篆書	3.15	1.1～1.2	23.6	23.7	18.8	19.1		外縁・内郭錯笵	外縁剥落あり
167	治平元宝	北宋	篆書	4.01	0.9～1.0	24	24	19	19.3		外縁錯笵	
168	治平元宝	北宋	篆書	2.85	1.1～1.2	22.7	22.2	19.1	18.4		外縁錯笵	外縁剥落あり；若干ゆがんでいる
169	治平元宝	北宋	篆書	3.45	1.0～1.2	24.1	24.3	19.3	19	潰れ字		外縁剥落あり；円穿
170	治平元宝	北宋	篆書	4.13	1.1～1.3	24.2	24.7	18.3	18.4	マメツ	サビ塊付着	外縁剥落あり
171	治平元宝	北宋	篆書	3.9	1.0～1.2	23.6	23.5	19.3	18.9			
172	治平通宝	北宋	真書	3.28	0.9～1.0	24.4	23.9	18.5	18.9	小字		外縁剥落あり
173	治平通宝	北宋	篆書	2.63	0.9～1.0	23.9	23.4	18.6	18.6	潰れ字	サビ塊付着	外縁剥落あり；銭形不整；薄肉
174	熙寧元宝	北宋	真書	3.71	1	23.5	23.7	18.7	19.2	潰れ字	サビ塊付着	外縁剥落あり
175	熙寧元宝	北宋	真書	3.7	1.0～1.2	23.3	23.2	18.3	17.9	潰れ字	外縁錯笵	外縁剥落あり
176	熙寧元宝	北宋	真書	2.45	0.8～0.9	23.7	23.2	18.4	18.2	文字マメツ	外縁錯笵	外縁剥落あり；薄肉
177	熙寧元宝	北宋	真書	3.83	1	23.5	23.4	18.1	18.4	文字マメツ；外縁平濶	外縁錯笵	
178	熙寧元宝	北宋	真書	3.72	1.0～1.1	23.7	23.7	19.7	20	文字大		外縁剥落あり；広穿
179	熙寧元宝	北宋	真書	3.5	1.1	23.7	23.5	20	20	細縁		広穿
180	熙寧元宝	北宋	真書	3.58	1	24.2	23	19.5	19.9	潰れ字		外縁剥落あり
181	熙寧元宝	北宋	真書	3.22	1.3	23.9	23.9	19.5	19.5	外縁平濶；文字マメツ		外縁剥落あり
182	熙寧元宝	北宋	真書	3.28	1.0～1.3	23.6	23.3	18.7	18.8	文字小		外縁剥落あり；若干ゆがんでいる
183	熙寧元宝	北宋	真書	3.63	1.1～1.3	23.7	23.5	19.3	19.3	文字マメツ	内郭・外縁錯笵	
184	熙寧元宝	北宋	真書	3.86	0.9～1.1	23.3	23.6	19	19	文字マメツ	内郭錯笵；マメツ	外縁剥落あり
185	熙寧元宝	北宋	真書	3.6	1.1～1.3	24	23.9	19	18.9	マメツ	外縁錯笵；平濶	外縁剥落あり
186	熙寧元宝	北宋	真書	3.52	1	24.3	24	19.8	19.6	マメツ	内郭錯笵	外縁剥落あり
187	熙寧元宝	北宋	真書	2.83	0.8～0.9	24	24.2	19.7	19.7	マメツ	平濶	外縁剥落あり；薄肉
188	熙寧元宝	北宋	真書	3.81	1.2～1.4	24.6	24.4	19.8	20.2	潰れ字；鋳溜まり？	平濶；内郭消失	肉厚
189	熙寧元宝	北宋	真書	3.44	1	25.1	25.1	21.3	20.7	外縁錯笵；潰れ字	内郭消失	外縁剥落あり
190	熙寧元宝	北宋	真書	2.42	0.7～0.8	25.1	25.2	19.6	19.8	サビ付着；潰れ字；平濶	平濶	外縁剥落あり；薄肉
191	熙寧元宝	北宋	篆書	2.74	1	23.2	23	19.1	19.1	潰れ字	平濶	穿に鋳張りあり；外縁剥落あり
192	熙寧元宝	北宋	篆書	3.24	1	24.2	24.2	20.2	20.2	潰れ字		外縁剥落あり；穿形加刀？
193	熙寧元宝	北宋	篆書	2.88	0.7～1.1	23.6	23.5	18.4	18.4		内郭・外縁錯笵	
194	熙寧元宝	北宋	篆書	3.3	1.1	24.7	24.5	20.3	20.3	マメツ	外縁錯笵；マメツ	外縁剥落あり
195	熙寧元宝	北宋	篆書	3.12	0.8	24.4	24.6	19.6	19.3	マメツ	外縁錯笵；内郭消失	外縁剥落あり
196	熙寧元宝	北宋	篆書	3.12	0.6～0.7	24.4	24.7	20.1	20.5	平濶	平濶	穿に鋳張りあり
197	熙寧元宝	北宋	篆書	1.95	0.6～0.8	24.5	24.5	20.5	20.4	平濶		広穿
198	熙寧元宝	北宋	篆書	3.8	1.1～1.4	23.7	23.8	18.8	18.8	鋳流れ	外縁錯笵	
199	熙寧元宝	北宋	篆書	4.8	1.2～1.5	23.7	23.9	18.2	18.3	サビ	外縁錯笵	肉厚
200	熙寧元宝	北宋	篆書	2.86	0.9～1.2	23.6	23.3	18.5	18.2	文字マメツ	外縁錯笵；内郭消失	穿に鋳張りあり
201	熙寧元宝	北宋	篆書	3.93	1	24.2	24.1	18.5	18.8	鋳溜まり；外縁平濶	マメツ（外縁錯笵？）	穿に鋳張りあり
202	熙寧元宝	北宋	篆書	3.33	0.9	23.6	24	18.6	18.7	平濶	内郭・外縁錯笵	穿に鋳張りあり；外縁剥落あり
203	熙寧元宝	北宋	篆書	3.43	0.8～1.0	24.3	24.6	19.7	20.2		平濶；外縁錯笵	円穿？
204	熙寧元宝	北宋	篆書	3.54	0.9～1.0	24.3	24.4	19.6	18.9		内郭・外縁錯笵	
205	熙寧元宝	北宋	篆書	3.5	0.8～1.1	23.7	24.3	19.9	19.9		内郭・外縁錯笵	
206	元豊通宝	北宋	行書	3.26	0.9	24.9	24.9	19.8	19.5	外縁平濶		大きい；広穿
207	元豊通宝	北宋	行書	3.44	0.9～1.1	24.9	24.7	19.2	18.9	広縁；外縁平濶	鋳流れ；内郭不整；広縁	大きい

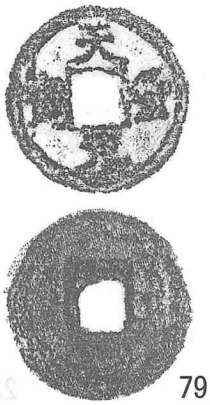
番号	銭　種	国	書体	重さ(g)	銭厚(mm)	A(mm)	B(mm)	C(mm)	D(mm)	面	背	備　　考
208	元豊通宝	北宋	行書	3.92	1.2～1.3	25.3	24.7	17.8	17.8	マメツ		大きい；外縁剥落あり
209	元豊通宝	北宋	行書	3.36	1	24.8	24.7	17.2	18.3	広縁；平濶	平濶	大きい；外縁剥落あり
210	元豊通宝	北宋	行書	3.02	1.0～1.1	25.3	24.6	21.2	20.6	サビ付着	上に何らかの文か？	大きい；外縁剥落あり
211	元豊通宝	北宋	行書	4.11	1.1	25.1	25.3	17.5	17.8	広縁；外縁平濶	外縁錯笵	大きい；円穿
212	元豊通宝	北宋	行書	3.28	0.9～1.0	24.2	24.4	18.6	18.6	外縁錯笵	平濶	小さい；外縁剥落あり
213	元豊通宝	北宋	行書	3.42	0.8～0.9	24.3	23.8	17.8	17.8	内郭消失；潰れ字	マメツ	小さい；外縁剥落あり；銭形不整
214	元豊通宝	北宋	行書	3.39	0.9～1.0	24	24.2	18	18.2	潰れ字		小さい
215	元豊通宝	北宋	行書	2.65	0.9	24.4	23.9	17.6	18.1	平濶	外縁錯笵	小さい：外縁剥落あり
216	元豊通宝	北宋	行書	3.56	1.0～1.2	23.7	23.8	18.2	18.1	潰れ字	マメツ	小さい：外縁剥落あり；円穿
217	元豊通宝	北宋	行書	3.32	1.0～1.1	24.8	24.8	19.8	19.5	サビ付着	広縁；他の銭片付着	小さい
218	元豊通宝	北宋	行書	2.65	0.6～0.7	24.5	24.2	19.9	19.5	平濶	マメツ	小さい；鋳不足；薄肉
219	元豊通宝	北宋	行書	2.3	1.1	23.4	23.3	17	17	広縁		小さい；外縁剥落あり
220	元豊通宝	北宋	行書	3.79	1.0～1.1	23.8	23.9	18.2	18.5	潰れ字；外縁平濶	平濶	小さい
221	元豊通宝	北宋	行書	4.14	1.0～1.2	23.8	23.8	18.3	18.3	平濶	内郭・外縁錯笵	小さい
222	元豊通宝	北宋	行書	3.08	0.9～1.2	23.5	23.6	18.5	18.6	外縁平濶		小さい；広穿
223	元豊通宝	北宋	行書	4.5	1.1～1.4	23.8	23.7	17.9	17.4	広縁	サビ付着	小さい；円穿；肉厚
224	元豊通宝	北宋	行書	3.45	1.0～1.1	23.2	23.2	18.7	18.7	外縁平濶	鋳流れ	小さい；穿に鋳張りあり
225	元豊通宝	北宋	行書	2.72	1.0～1.2	23.9	23.8	18.6	18.9	潰れ字	鋳流れ	小さい；外縁剥落あり；穿に鋳張りあり；若干ゆがんでいる
226	元豊通宝	北宋	行書	2.79	1.0～1.1	23.7	23.7	18.7	18.6	マメツ	内郭・外縁錯笵	小さい；外縁剥落あり
227	元豊通宝	北宋	行書	4.14	1.0～1.4	24.4	23.9	19.2	19.6			小さい；広穿
228	元豊通宝	北宋	行書	3.95	1.0～1.3	24.1	24.5	18.4	18.6		内郭錯笵	小さい
229	元豊通宝	北宋	行書	2.53	1	23.8	23.9	19.1	19.1			小さい
230	元豊通宝	北宋	行書	3.25	0.9～1.0	25.1	24.6	24.1	24.3			大きい；広穿
231	元豊通宝	北宋	篆書	2.71	0.8～1.0	22.7	22.7	18.3	18.3	潰れ字	外縁錯笵	小さい；外縁剥落あり
232	元豊通宝	北宋	篆書	2.89	0.9～1.0	22.6	22.4	17.5	17.7		サビ付着	小さい
233	元豊通宝	北宋	篆書	3.74	1.0～1.2	24	23.8	18.9	18.8			
234	元豊通宝	北宋	篆書	3.31	0.8～0.9	23.4	23.8	18.1	18.7	外縁幅不整；文字マメツ	平濶	外縁剥落あり
235	元豊通宝	北宋	篆書	3.36	1	24.7	24.2	18.1	18.2	マメツ	内郭・外縁錯笵	大きい；鋳不足；円穿
236	元豊通宝	北宋	篆書	3.65	1.1	25	25.2	20.9	20.4	鋳溜まり；潰れ字		大きい；外縁剥落あり
237	元豊通宝	北宋	篆書	2.88	0.9～1.0	24.8	25.2	18.3	18.5	広縁	サビ塊付着	大きい；外縁剥落あり
238	元豊通宝	北宋	篆書	3.52	0.9～1.0	24.8		20.1	19.8		外縁錯笵	大きい；外縁剥落あり
239	元豊通宝	北宋	篆書	3.35	0.8～1.0	24.3	24.1	18.4	18.7	外縁平濶	マメツ	大きい；外縁剥落あり；穿に鋳張りあり
240	元豊通宝	北宋	篆書	3.17	0.7～0.8	24.1	24.2	19	19.1		外縁錯笵	大きい；外縁剥落あり；薄肉
241	元豊通宝	北宋	篆書	3.93	1	24.1	23.9	17.7	17.7	マメツ；擦痕	平濶	大きい
242	元豊通宝	北宋	篆書	3.56	0.9	24.5	24.3	18.8	18.8	平濶	平濶	大きい；外縁剥落あり
243	元豊通宝	北宋	篆書	2.97	1.0～1.1	24	23.9	18.8	18.4	サビ付着		大きい；外縁剥落あり；広穿
244	元豊通宝	北宋	篆書	3.58	0.9～1.0	24.2	24.2	19.9	19.1	鋳溜まり	平濶	大きい
245	元豊通宝	北宋	篆書	3.35	0.7～0.8	24.9	24.6	18.5	18.1	文字マメツ；広縁		大きい；外縁剥落あり；薄肉；穿づれ
246	元豊通宝	北宋	篆書	3.33	0.7～0.9	24.4	24.4	18.7	18.1	鋳溜まり；広縁		大きい
247	元豊通宝	北宋	篆書	3.62	0.8～1.0	24.8	24.5	20	19.6	マメツ	外縁錯笵	大きい；外縁剥落あり
248	元豊通宝	北宋	篆書	3.15	0.7～0.8	24.4	24.6	19.7	19.4	マメツ		大きい；外縁剥落あり；穿づれ
249	元豊通宝	北宋	篆書	3.24	0.9～1.0	24.6	24.3	19.8	19.8			大きい；穿形加刀
250	元祐通宝	北宋	行書	3.72	0.9～1.1	24.1	24.4	18.8	18.8	潰れ字	右下星？；鋳流れ	
251	元祐通宝	北宋	行書	3.1	0.9～1.0	23.9	24.1	20	19.7	細縁	上一；外縁・内郭錯笵	外縁剥落あり
252	元祐通宝	北宋	行書	3.85	1.0～1.2	24.1	24.2	18.4	18.4			
253	元祐通宝	北宋	行書	3.2	1.1	23.7	23.9	18.4	18.8	平濶	マメツ	外縁剥落あり；広穿
254	元祐通宝	北宋	行書	3.72	1.0～1.3	24.4	23.8	19.7	19.7	マメツ	内郭・外縁錯笵	外縁剥落あり；穿に鋳張りあり
255	元祐通宝	北宋	行書	2.98	0.6～0.8	24.5	24.6	17.6	17.6	広縁	平濶	外縁剥落あり
256	元祐通宝	北宋	行書	3.49	0.7～0.9	24.4	24.4	18.2	18.2	広縁；潰れ字	平濶（外縁錯笵）	
257	元祐通宝	北宋	行書	3.61	0.8～0.9	24.3	24.1	19.3	19.9	鋳流れ？		外縁剥落あり
258	元祐通宝	北宋	行書	2.92	0.8～0.9	24.3	24.3	17.4	18	平濶（サビ付着）	マメツ	外縁剥落あり
259	元祐通宝	北宋	行書	3.32	0.6～0.8	24	23.8	19.9	19	文字マメツ；鋳流れ	外縁錯笵	外縁剥落あり；薄肉

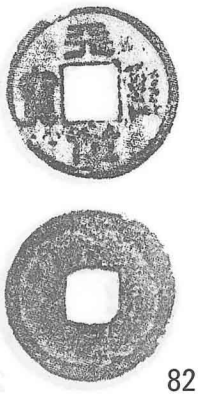
番号	銭　種	国	書体	重さ(g)	銭厚(mm)	A(mm)	B(mm)	C(mm)	D(mm)	面	背	備　　考
260	元祐通宝	北宋	行書	3.76	0.8～1.0	23.9	24	19.3	18.8	サビ付着	マメツ	外縁剥落あり
261	元祐通宝	北宋	行書	2.98	0.7	24.1	24.3	20	19.6	潰れ字；鋳流れ		
262	元祐通宝	北宋	行書	3.29	0.6～0.7	24.2	24.6	18.2	18.2	広縁	平濶	薄肉；円穿？
263	元祐通宝	北宋	行書	2.71	0.9～1.0	24.1	24.1	20.1	19.5	鋳溜まり；潰れ字	外縁錯笵	外縁剥落あり；穿に鋳張りあり
264	元祐通宝	北宋	行書	3.26	0.6～0.8	24.3	24	19.8	19.6	サビ付着；潰れ字	外縁錯笵	
265	元祐通宝	北宋	行書	3.21	0.6～0.8	24.7	24.6	18.9	18.9	広縁；潰れ字	平濶	円穿
266	元祐通宝	北宋	行書	3.43	0.8	24	23.8	18.6	18.9	潰れ字		穿に鋳張りあり
267	元祐通宝	北宋	行書	3.39	0.9～1.0	24.3	24.1	20	20	マメツ	サビ付着	削縁
268	元祐通宝	北宋	行書	3.59	1.0～1.1	24.5	24	20.5	20			
269	元祐通宝	北宋	篆書	3.98	1.1～1.2	24.1	24.1	18.8	18.8			広穿
270	元祐通宝	北宋	篆書	3.12	0.9～1.0	23	23.9	19.7	19.7			広穿
271	元祐通宝	北宋	篆書	3.7	1.0～1.2	23.5	24	19.1	18.8			広穿
272	元祐通宝	北宋	篆書	2.92	0.8～0.9	24	23.3	19.1	19.5	潰れ字		広穿；鋳不足；外縁剥落あり
273	元祐通宝	北宋	篆書	3.22	0.8～0.9	23.5	24.2	19.2	19.9	潰れ字		穿に鋳張りあり
274	元祐通宝	北宋	篆書	2.46	0.8～1.0	24	23.9	19.5	19.5	平濶	サビ付着	外縁剥落あり
275	元祐通宝	北宋	篆書	2.23	0.7～0.8	23.5	23.6	19.4	19.4	平濶		外縁剥落あり；薄肉；広穿
276	元祐通宝	北宋	篆書	3.81	0.9～1.0	23.8	23.6	18.4	18.9	マメツ		穿形加刀
277	元祐通宝	北宋	篆書	4.05	1.2～1.3	23.4	23.5	18.1	17.9	広縁	他の銭片付着	肉厚
278	元祐通宝	北宋	篆書	2.71	0.8	23.9	24	17.9	16.8	広縁	平濶	穿形加刀；外縁剥落あり
279	元祐通宝	北宋	篆書	2.74	0.8～0.9	23.4	23.5	18.5	18.7	サビ付着		外縁剥落あり；広穿
280	元祐通宝	北宋	篆書	3.48	1.1	24.4	24.3	20.2	20.7	サビ付着；細縁		削縁？
281	元祐通宝	北宋	篆書	3.81	0.9～1.0	24.4	24	19.6	19.9	マメツ；鋳溜まり		外縁剥落あり
282	元祐通宝	北宋	篆書	2.99	0.6～0.7	24.4	24.4	19.2	19.2	マメツ		薄肉
283	元祐通宝	北宋	篆書	3.63	1.1～1.4	23.9	23.8	18.7	18.7	「祐」「通」字細字	マメツ	穿に鋳張りあり
284	元祐通宝	北宋	篆書	3.77	1	23.5	23.7	18	18.8	「祐」字細字		穿に鋳張りあり
285	元祐通宝	北宋	篆書	2.27	0.7～0.9	24.1		18.1		マメツ	マメツ	広穿；薄肉
286	元祐通宝	北宋	篆書	3.36	0.8～0.9	22.9	23.1	18.4	18.6	潰れ字	内郭錯笵	外縁剥落あり
287	紹聖元宝	北宋	行書	2.72	0.8～1.0	24	24	17	17	広縁	外縁錯笵	鋳不足
288	紹聖元宝	北宋	行書	3.42	0.8～1.0	23.1	23	18.2	17.4	マメツ	外縁錯笵？；マメツ	外縁剥落あり
289	紹聖元宝	北宋	行書	3.2	1.0～1.3	23.6	23.6	18	18	平濶	鋳流れ	
290	紹聖元宝	北宋	行書	2.53	0.7～0.9	24.5	23.9	18	18	文字マメツ	外縁錯笵；平濶	外縁剥落あり；薄肉
291	紹聖元宝	北宋	行書	2.94	0.9～1.0	23.8	23.3	18.5	18.8	外縁平濶；潰れ字	外縁・内郭錯笵；サビ塊付着	穿に鋳張りあり
292	紹聖元宝	北宋	行書	2.52	0.6～0.9	24.5	24.4	18.2	17.7	平濶		鋳不足；広穿；薄肉
293	紹聖元宝	北宋	行書	3.41	1	24.2	24.6	18.4	17.9	文字マメツ	内郭・外縁錯笵	
294	紹聖元宝	北宋	行書	3.75	1	24.5	24.8	17.8	17.8	マメツ	鋳流れ	外縁剥落
295	紹聖元宝	北宋	篆書	1.86	0.8～1.0	22.6	23.9	17.8	18.4	潰れ字	外縁錯笵	欠けあり
296	紹聖元宝	北宋	篆書	2.88	1.2～1.3	24	23	19.2	19	平濶		削縁
297	紹聖元宝	北宋	篆書	4.94	1.3～1.4	24.5	24.6	19.9	19.5		外縁錯笵	肉厚；穿に鋳張りあり
298	紹聖元宝	北宋	篆書	3.83	1.1～1.3	23.4	23.6	18.6	18.2			鋳不足
299	元符通宝	北宋	行書	3.84	1.0～1.1	23.7	23.9	18.3	18.1	潰れ字		
300	元符通宝	北宋	行書	4.04	1.1	24.2	24.6	18.6	18			
301	元符通宝	北宋	行書	2.66	1.1	23.6	23.7	18.2	18.2		平濶	
302	聖宋元宝	北宋	行書	3.35	1.1～1.2	24.4	24.4	18.3	17.9	文字太・大；外縁幅不整；潰れ字	平濶	
303	聖宋元宝	北宋	行書	3.45	0.8～1.0	24.2	24.3	19.4	19.6	文字太・大；マメツ	マメツ	外縁剥落あり
304	聖宋元宝	北宋	行書	3.68	1.0～1.2	23.8	23.7	18.4	18.8	潰れ字		外縁剥落あり
305	聖宋元宝	北宋	行書	3.35	0.9～1.0	24.6	24.3	19.7	19.7			削縁？；穿に鋳張りあり
306	聖宋元宝	北宋	行書	3.78	1.1	23.7	23.2	19.1	18.3	マメツ	サビ塊付着	
307	聖宋元宝	北宋	行書	2.97	0.8～0.9	23.7	23.7	18.5	17.9	文字細	平濶	
308	聖宋元宝	北宋	行書	3.07	0.9～1.0	23.8	23.7	18.2	18.2	文字細；外縁平濶		
309	聖宋元宝	北宋	篆書	2.51	0.8～1.2	23.8	24	19.7	19.1	文字小；マメツ；細縁		外縁剥落あり
310	聖宋元宝	北宋	篆書	4.59	1.3～1.4	23.8	23.7	18.1	18.1	文字小；サビ付着	平濶	肉厚
311	聖宋元宝	北宋	篆書	3.13	0.7～1.0	23.8	23.7	17.8	18.1	文字小		外縁剥落あり；円穿？

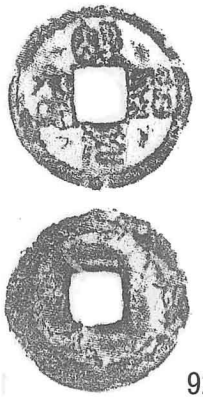
番号	銭　種	国	書体	重さ(g)	銭厚(mm)	A(mm)	B(mm)	C(mm)	D(mm)	面	背	備　　考
312	聖宋元宝	北宋	篆書	4	1.0～1.1	23.6	23.4	17.8	17.7	文字小；平濶	マメツ	削縁？；穿づれ
313	聖宋元宝	北宋	篆書	3.25	1.0～1.2	23.8	23.6	19.8	19.3	文字小		
314	聖宋元宝	北宋	篆書	3.04	0.8～1.0	24.5	24.5	18.6	18.2	文字大；潰れ字	外縁錯笵	外縁剥落あり；銭形不整
315	聖宋元宝	北宋	篆書	3.05	0.6～0.7	23.7	23.6	18.9	18.9	文字大；マメツ		
316	聖宋元宝	北宋	篆書	2.59	1.0～1.3	23.7	23.6	20.3	19.8	文字大		穿形加刀
317	聖宋元宝	北宋	行書	7.17	1.9～2.2	24.6	24.7	17.9	17.9		外縁・内郭錯笵	二枚重ね；円穿
318	大観通宝	北宋	真書	3.25	0.6～1.0	24.5	24.9	21.4	21.5	文字細；細縁	マメツ	
319	大観通宝	北宋	真書	3.53	1.2～1.3	24.2	24.4	20.2	20.4	細縁		肉厚；外縁剥落あり
320	大観通宝	北宋	真書	3.14	0.9～1.2	24.1	24.4	21.2	21.3		サビ	削縁
321	大観通宝	北宋	真書	1.82	0.7～0.8	23.9	24.3			マメツ激しい	鋳流れ；上星？	薄肉；軽い；若干ゆがんでいる
322	政和通宝	北宋	分楷	3.48	1.1～1.4	23.7	24.1	21.2	20.7	鋳溜まり	マメツ	削縁
323	政和通宝	北宋	分楷	3.35	1.2～1.4	24.2	24.3	19.8	20.3	潰れ字		外縁に鋳張り
324	政和通宝	北宋	分楷	3.11	0.9～1.0	24.6	24.3	21	20.8		内郭錯笵	
325	政和通宝	北宋	分楷	3.11	0.8～1.0	24.2	23.9	19.5	19.5	サビ付着；鋳溜まり	サビ付着	円穿？
326	政和通宝	北宋	分楷	3.93	1.0～1.1	24.9	24.6	19.5	19.2	外縁平濶		外縁剥落あり
327	政和通宝	北宋	分楷	3.04	0.8～1.1	24.8	24.9	19.2	19.3	サビ付着	サビ付着	鋳不足
328	政和通宝	北宋	分楷	3.35	1.1	24.1	24.2	21.2	20.6	マメツ	内郭・外縁錯笵	削縁；穿形不整
329	政和通宝	北宋	分楷	3.67	1.1～1.2	24	24.5	20.8	20.6	潰れ字	外縁錯笵	削縁
330	政和通宝	北宋	篆書	3.4	1.0～1.2	24.5	24.5	21.5	21.3	潰れ字；細縁（削縁？）		円穿
331	政和通宝	北宋	篆書	3.77	1.1～1.2	24.7	24.4	21.4	21.1	潰れ字；細縁（削縁？）		
332	政和通宝	北宋	篆書	2.52	0.9～1.0	24.4	24.8	20.6	20.6	文字大	平濶	薄肉；削縁
333	政和通宝	北宋	篆書	3.29	1.1～1.2	24.8	24.8	21.4	21.4	鋳溜まり；細縁（削縁？）	内郭錯笵	「通」字上方に穴
334	政和通宝	北宋	篆書	2.97	0.9～1.1	24.4	24.5	21.7	21.7	細縁（削縁？）	外縁・内郭錯笵	
335	政和通宝	北宋	篆書	3.45	1.0～1.2	24.1	24.1	20.5	20.5	マメツ；細縁（削縁？）		
336	正隆元宝	金	真書	3.53	1.2～1.4	24.4	24.4	21.1	21.4	細縁		外縁鋳張りあり
337	淳熙元宝	南宋	真書	2.27	1.0～1.1	24.4	23.2	18.9	18.3	マメツ激しい	上十・下二；太縁	
338	淳熙元宝	南宋	真書	2.86	0.9～1.2	23	23.5	18.4	17.8	マメツ激しい	上十・下一；太縁	
339	淳熙元宝	南宋	真書	2.13	1.1～1.2	23.5		17.8			上月；内郭錯笵	ひどくマメツ；軽い
340	慶元通宝	南宋	真書	3.05	0.9～1.1	22.9	22.9	19.4	19.1	マメツ	下一	広穿；外縁剥落あり
341	紹定通宝	南宋	真書	3.76	0.9～1.0	23.7	23.7	19.3	19.7	文字大・太	下二？；マメツ	
342	景定元宝	南宋	真書	2.93	0.9～1.2		24.3	20.6	20.8		マメツ	外縁剥落あり
343	□□□宝			3.43	1.1～1.3	25.6	25.5	20.1	19.6			
344	□□□宝		篆書	3.39	1.0～1.1	24.2	24	28.6	19.2		外縁錯笵	
345	□□元宝		真書	3.91	1.0～1.2	24.7	24.5	18.5	18.1		内郭・外縁錯笵	円穿？
346	□□□宝			3.77	0.9～1.1	24.6	24.7	19.3	20.2			鋳不足
347	□□通宝		篆書	2.72	0.7～0.9	23.8	24.1	19.9	19.9		平濶	
348	□□□宝			2.68	0.8～0.9	23.5	22.8	19.4	19.4			鋳不足
349	□□通宝			3.06	0.9～1.0	24.4	24.4	19.7	20.1			穿に鋳張りあり
350	□□元宝		行書？	3.8	1.0～1.4	24.2	23.6	18	17.3	外縁錯笵		
351	□□□宝			2.9	0.8～0.9	23.5	24.3	18.4	19.1			
352	□□□宝			3.45	0.9	24.3	24.1	19.4	19.4		外縁錯笵	円穿
353	□□□宝			3.64	0.9～1.0	23.7	23.9	19.2	19.4			
354	不　明			3.67								
355	不　明			4.88								
356	不　明			1.99								
357	不　明			3.5								
358	不　明			2.83								
359	不　明			3.47								
360	不　明			3.07								
361	不　明			2.58								
362	不　明			3.09								



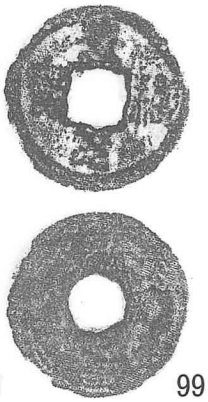
(拓 影 1)

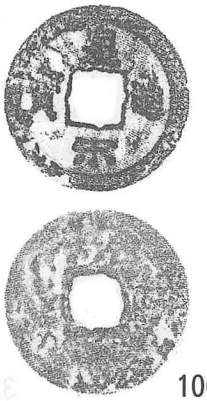

79

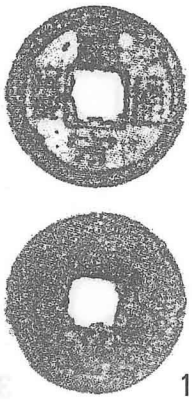

82


92

97


99


106


116

122

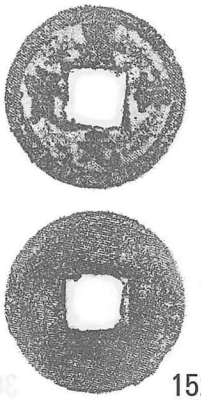
125

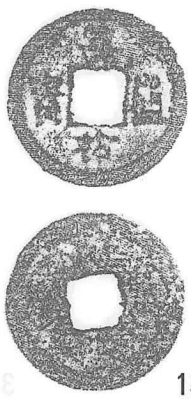
126

147

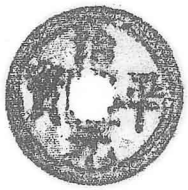
149

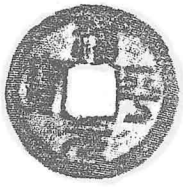
151

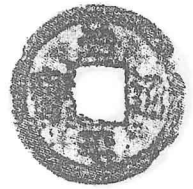

152

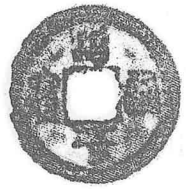

154

160

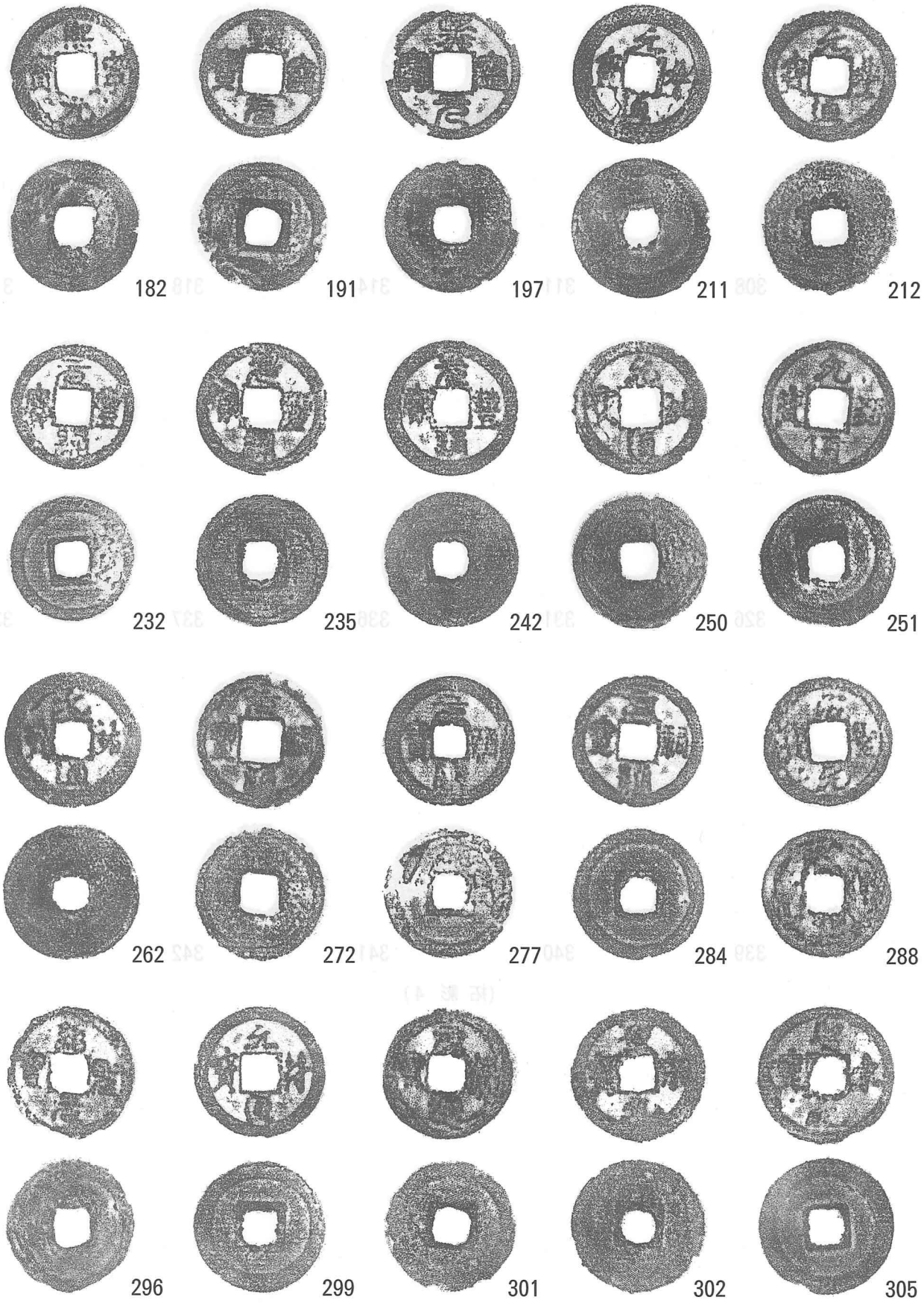

165


166

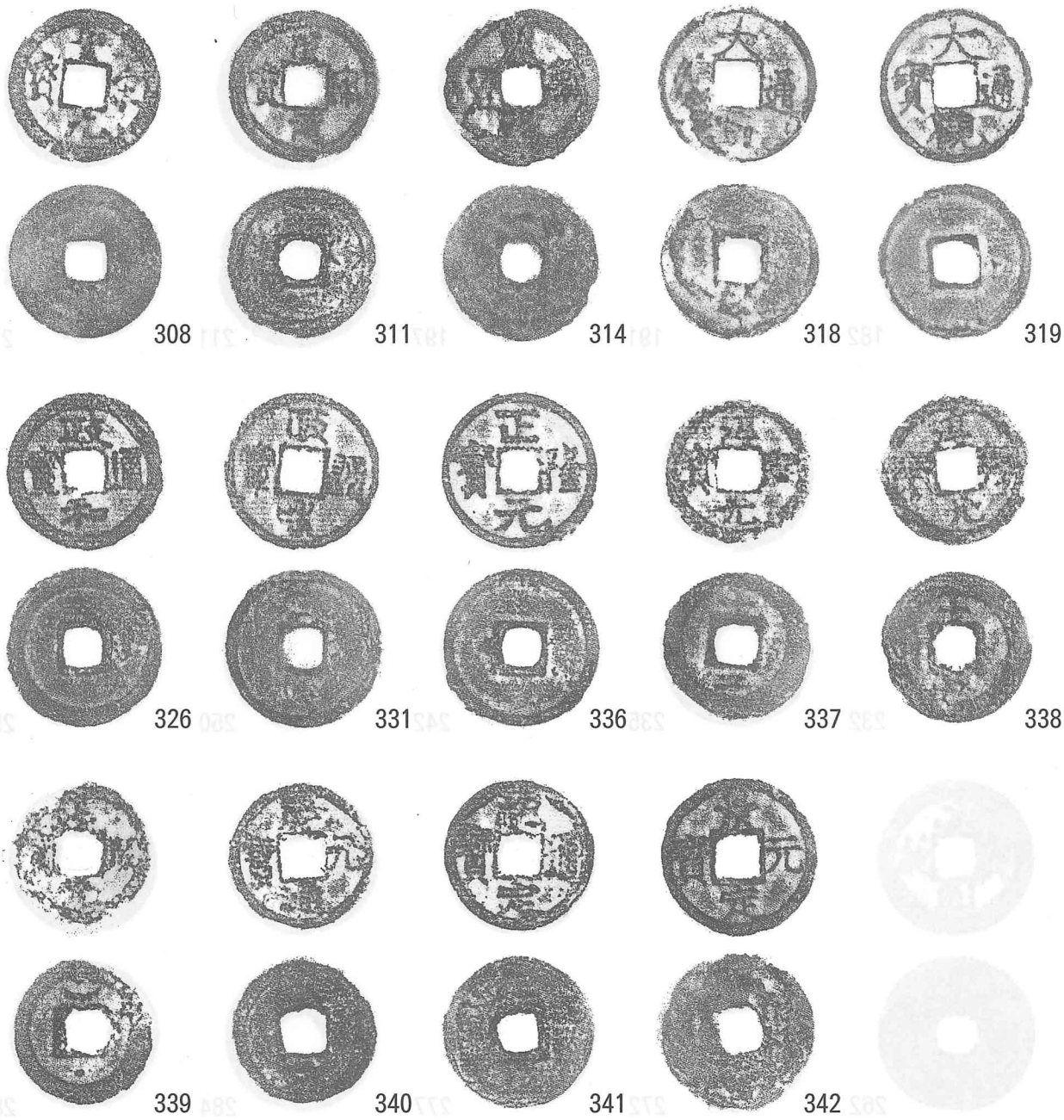

172


173

(拓 影 2)


182
191
197
211
212
232
235
242
250
251
262
272
277
284
288
296
299
301
302
305

(拓 影 3)



(拓 影 4)

2　本町（ほんまち）遺跡

1　発見時の状況

平成５年（１９９３）３月２５日、下水道工事中に人骨が発見された、と工事関係者から社会教育課（現在は生涯学習課）に連絡がはいった。

ただちに現地に出向いたが、すでに平田警察署刑事防犯係が身元不明人として捜査中で、発見された人骨、土器などは取り上げられ、段ボール箱に収められていた。

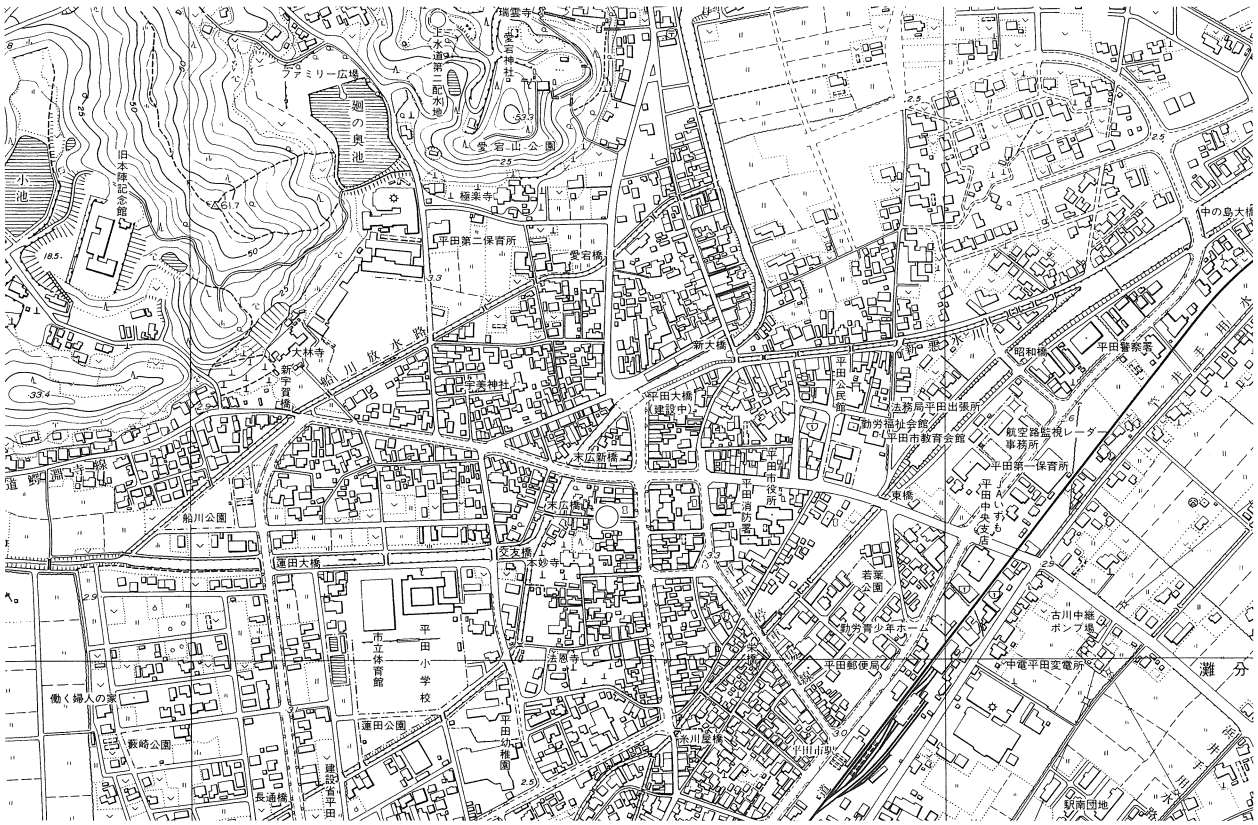
工事関係者の話によると、土器は人骨とほぼ同じ場所から出土した、とのことだったので副葬品と判断した。そのため、埋蔵文化財として扱おうとしたが、警察署から、まず事件性があるかどうかの捜査を優先するとの事で、人骨はいったん警察へ引き取られた。(註1)

科学捜査研究所での人骨調査、発見時の聞き取りなどから総合的に判断し、事件性はないと判断された。これにより、埋蔵文化財として扱うことになり、３月２９日に平田市教育委員会が人骨を引き取る事となった。

人骨は４月３０日に、鳥取大学医学部法医学教室の井上晃孝先生の元に送り調査を依頼した。

2　遺跡の位置

本町遺跡は現在の市街地の中心部にあたる平田町字本町に位置する。南北に走る県道小伊津港線から市道灘分・宮ノ町線を西に約３３.６ｍ入った地点である。出土地の道路面の標高は３.２ｍ前後で、市街地周辺に広



第1図　位置図（Ｓ＝1/10000）

がる水田と比較すると約０.５ｍ高くなっている。

３　出土状況

人骨と土器は、幅７０㎝程の下水道工事用の矢板の中で道路面から約２５０㎝の深さで発見された。

層位は、道路面から１００㎝まではすでに除去されていた。１００～１６５㎝までは褐色細砂層。１６５～１８０㎝までは茶色混じりの青色粘土質層。１８０～２０５㎝までは褐色細砂層。２０５㎝以下は黒褐色細砂層である。いずれの層も水分を含んでおり、矢板溝底面には水がたまっていた。

人骨は重機のバケットで掻いたため散在していたが、元は東西１００㎝×南北５０㎝の範囲から出土したようである。土器と人骨の位置関係などの詳細は不明であるが、いずれも、矢板溝底部付近の黒褐色細砂が付着していたため、同一層のごく近い場所から出土したものと考え、墓とその副葬品と判断した。

４　人骨及び出土品について

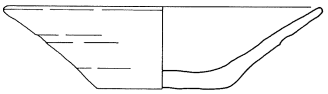
人骨は壮年後期から熟年位の女性で、身長は約１４２㎝位である（詳細は次章を参照）。

出土品は、土師質土器の坏を１点、陶器片を１片、採取した。

土師質土器は平底の底部から直線的に立ち上がるもので、口縁端部には平坦面が認められる。体部は回転ナデだが、内面底部には渦巻き状のナデが明瞭に残る。外面底部の切り離しは回転糸切りである。法量は口径１２.２㎝、器高３.２㎝、底径５.２㎝で、色調は明燈色である。

坏の器形からすると、古志本郷遺跡の土器分類の坏Ｄ－２類に類似する[註2]。

陶器片は小片のため器形等は不明である。厚さ約１.０㎝、内外面には刷毛目が残り、一部に釉薬状のものが付着している。胎土の色調は内外面、断面ともにチョコレート色である。



第２図　土師質土器実測図（Ｓ＝1/3）

５　まとめ

本町遺跡は中世後半の古墓である。人骨の所見より、壮年後期から熟年の女性が座棺で埋葬されていたと、推定されている。

また、完形に近い土師質土器は、この墓の副葬品で１６世紀頃のものと考えられる。

なお、近年、中世後期の古墓の類例が増加しつつある。[註3] 今後、平田市においても、このような類例が増えることにより本町遺跡の位置づけが可能となり、平田の歴史を解明する手がかりとなる事を期待したい。

註

1　発見の様子が３月２６日の山陰中央新報に記事として掲載された。

2　『古志本郷遺跡』Ⅰ（斐伊川放水路建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅳ）　１９９９　建設省出雲工事事務所・島根県教育委員会　では、１６世紀代と推定している。

3　姫原西遺跡では３基、蔵小路西遺跡では５基、確認されている。

『姫原西遺跡』・『蔵小路西遺跡』（一般国道９号出雲バイパス建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告　１・２）　１９９９　建設省松江国道工事事務所・島根県教育委員会

3　本町（ほんまち）遺跡からの出土人骨について

前鳥取大学医学部法医学教室　井　上　晃　孝

Ⅰ．はじめに

本遺跡は、平田市街地の市道の下水道工事現場で、作業中に人骨が出土した。

出土骨は、１体分相当で、主に上半身骨が多数を占め、下半身骨はわずかに１個検出された。

残存骨は、全体的に繊細で小さい。

Ⅱ．残存骨

１．頭蓋骨（破損）

１）前頭部～左右の両眼窩上縁部

２）右顔面骨～右側頭部

３）右側頭部

４）左頭頂部の矢状縫合部の一部

５）左側頭骨部

６）後頭骨

７）下顎骨

右下顎（正中部～右下顎角部）

残存歯牙：３ケ

8	7	6	5	4	3	2	1
□	□	×	×	×	○	○	r

○：釘植歯牙

r：歯根のみ

×：死後欠（歯槽開放）

□：生前欠（歯槽閉塞）

最小前頭幅：9.02cm（♂　9.32、♀9.10）

２．脊椎骨

１）頸椎骨：２（C_1、C_2）

２）胸椎骨：９（T_2、T_3、T_5、T_6、T_7、T_8、T_9、T_{10}、T_{11}）

３）腰椎骨：３（L_2、L_3、L_4）

３．胸郭骨

１）胸骨：胸骨柄（完形）

２）肋骨：（左右とも折損のもの多い）

左：10（L_3、L_4、L_5、L_6、L_7、L_8、L_9、L_{10}、L_{11}、L_{12}）

右：10（R_1、R_2、R_3、R_4、R_5、R_6、R_7、R_8、R_9、R_{10}）

４．上肢骨

１）肩甲骨

右肩甲骨の一部

２）鎖骨

右鎖骨　完形　全長12.3cm

３）上腕骨

左右とも上腕骨頭部欠

左は下端部も欠

４）尺骨

左尺骨　上、下端部欠

５）橈骨

左橈骨　上、下端部欠

６）手骨

左手骨

中手骨　４（２，３，４，５）

基節骨　４（２，３，４，５）

中節骨　２（３，４）

５．下肢骨

足骨

右足骨　末節骨　１（拇指）

Ⅲ．推定性別

出土骨は、全体的に細く小さい。

形態学的特徴と人類学的計測値からして、本屍骨は明らかに女性骨である。

Ⅳ．推定年齢

本屍骨は、完形の骨が少なく、年令を推定することはやや資料不足の感がある。

しかし、残存長管骨等をみると、骨端は完

全に融合しており、成人域に達している。

残存歯牙の咬耗度は、ブロカーの2度、マルチンの3度に相当する。下顎骨の骨吸収もかなり高度であり、下顎体は小さくてうすい。

以上から、年令を推定すると、40才以上であり、壮年後期から熟年位が推察される。

V. 推定身長

本屍骨には、完形の長管骨がないので、身長は不祥である。

がしかし、右上腕骨は上端部が欠損しているが、完形に近いことから、上端部があったと仮定して、骨長を算出すると、右上腕骨長は約253 mm 位になる。

これより、推定身長を算出すると、ピアソン法[1]で141.7cm、藤井法[2]で141.5cmである。

以上から、生前の身長は約142 cm 位と推定する。

VI. 考　察

1．遺存骨について

出土骨を観察すると、上半身骨数は破損骨を数えると約60数個あるのに、下半身骨はわずかに1個である。

遺残性に、上半身骨と下半身骨に異常が認められる。

2．埋葬時の遺体の状況について

通常、伸展葬（寝棺）の場合、骨が風化して消失するのは、地面に接する部位から消失していく。体の上面に位置する前頭部、顔面、脊椎骨の上面、骨盤の恥骨部らが遺存する場合が多い。

今回の出土人骨の残存部位は、主に上半身骨が多く、後頭骨や脊椎骨の下面も遺存している。しかるに下半身骨はわずかに足骨の末梢骨1個のみ遺存している。

このことは、恐らく屈葬（座棺）で埋葬された為、地面に接する下肢骨がより早く風化により消失したと推察される。

本遺跡が、下水道管埋設工事現場で、幅約80 cm、深さ2.5 m の所であったことから、寝棺（伸展葬）であったら、上半身骨（頭部）と下半身骨（足骨）が同時に出土することは、説明がつきにくい。

座棺（屈葬）であったとすれば、上半身骨と下半身骨が同時に出土しても、説明がつく。

中世の埋葬形式は、一般的に屈葬（座棺）が多く、山陰地方でもその傾向がみられる[3)4)]。

以上からして、本遺跡の出土人骨は、座棺で埋葬された可能性が強い。

VII. まとめ

平田市本町遺跡出土人骨は、1体で性別は女性、推定年令は壮年後期から熟年位、推定身長は約142 cm 位である。

残存骨から推察すると、被葬者の生前の容姿は、小柄できゃしゃな高令の女性であったと推察する。

埋葬時の遺体の状況は、恐らく座棺（屈葬）であった可能性が強い。

文献

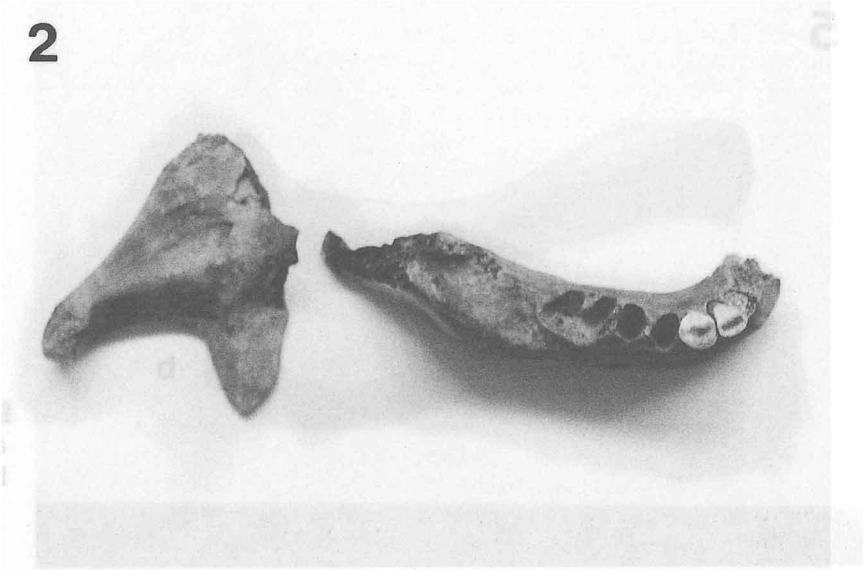
1．Pearson, K. (1899) : Mathematical contributions to the theory of evolution, V. On the reconstruction of the stature of prehistoric races, Phil. Trans. Roy. Soc. London. ser. A., 192, 169-244.

2．藤井　明（1960）：四肢骨長の長さと身長の関係に就いて．順天大保健体育紀，3，49-61.

3．井上晃孝（1992）：布施鶴指奥墳墓群からの出土人骨と獣骨、鳥取県教育文化財団調査報告書　29，292-313．鳥取県教育文化財団

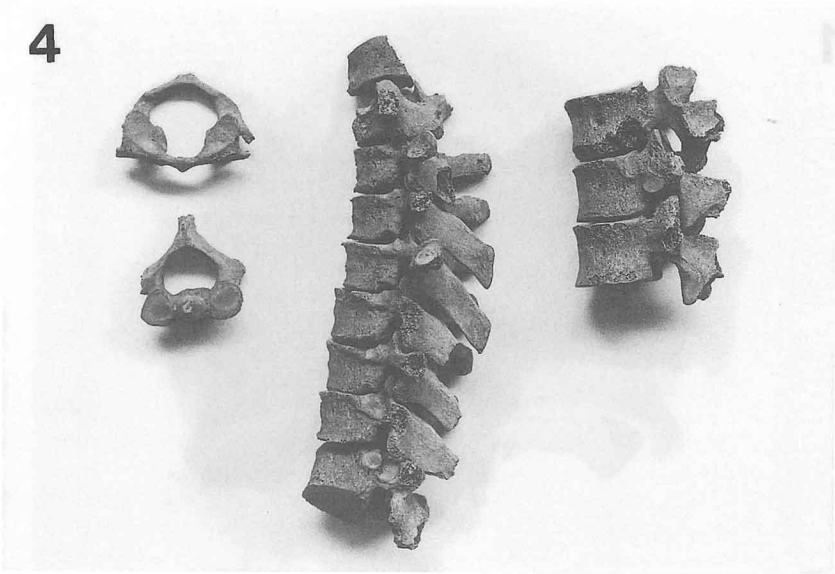
4．国分直一（1985）：吉母浜の中世墓制－特にその葬俗をめぐって．吉母浜遺跡，263-270．下関市教育委員会

頭蓋骨
（前頭部）



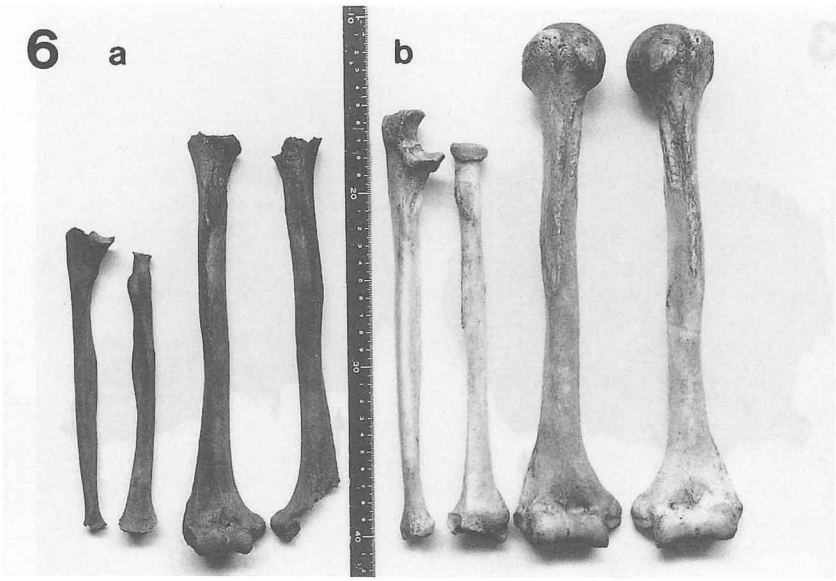
下顎骨

左右の側頭骨
（矢印は乳様突起）



脊 椎 骨
（左から頚椎骨、胸椎骨、腰椎骨）

鎖　骨
a．対照骨（♂）
b．本屍骨（♀）



上 肢 骨
a．本屍骨（♀）
b．対照骨（♂）

報告書抄録

ふりがな	ひらたしのいせき
書名	平田市の遺跡Ⅰ
副書名	
シリーズ名	平田市埋蔵文化財調査報告書
シリーズ番号	第9集
編著者名	原　俊二　　曽田辰雄　　井上晃孝　　太田　奏
編集機関	平田市教育委員会
所在地	〒691－0001　島根県平田市平田町2791－1　　TEL 0853－63－5574
発行機関	平田市教育委員会
発行年月	平成13年（2001）11月

所収遺跡名	所在地	市町村コード	遺跡番号	調査面積	調査年月日
中島遺跡	島根県平田市国富町	32208			H11. 2
調査原因	造成事業　工事中発見				
本町遺跡	島根県平田市平田町	32208			H 5. 3. 25
調査原因	下水道工事				

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
中島遺跡	銭出土地	鎌倉時代		銭	
本町遺跡	墓	中世後期		土師質土器 人骨	

平田市埋蔵文化財調査報告書　第9集

平田市の遺跡Ⅰ

２００１年１１月

編　集　島根県平田市教育委員会

発　行　島根県平田市教育委員会

印刷所　株式会社　報光社